



# 田上町議会だより



第32回竹の友幼稚園入園式

3月定例会・請願・意見書 .....2~3P  
 一般質問 .....4~10P  
 平成21年度予算 .....11P  
 予算審査特別委員会審査報告 .....12~13P

常任委員会付託案件審査報告 .....14~15P  
 常任委員会のうごき・後期高齢者医療広域連合報告 .....16P  
 一部事務組合報告 .....17P  
 議員活動あれこれ「議会広報づくり」／編集後記 .....18P

幼児園建設関連予算可決  
前年度比6億5千万円増額予算

平成21年度一般会計予算  
47億7,000万円可決



▲最終日 本会議の起立採決

3月定例会の経過

3月定例会は3月4日から23日までの20日間、開催されました。初日は、本会議が行われました。

- 平成21年度予算案上程
- 町長施政方針演説
- 予算審査特別委員会設置および付託
- 同年度予算関連議案上程
- その他議案上程
- 諸般の報告

9日は、総務産経常任委員会が開催され付託案件の審査を行いました。10日は、社会文教常任委員会が開催され付託案件の審査を行いました。12日と13日は本会議が開催され、7名による一般質問と各委員長報告のち討論採決が行われました。

16日から19日までの4日間は予算審査特別委員会で付託案件の審査を行いました。最終日の23日は本会議があり、委員長報告・質疑・討論採決が行われました。

◎予算編成方針

- 町長が示した予算編成方針の要点は次のようなことです。
- 緊急事業への適切な対応と均衡ある発展につながるよう留意。
- 町債残高の規模は依然として高く、財政調整基金を繰り入れなければならない状況のため、厳しい財政運営が続く。
- 長期的な視野に立ち優先順位を選択による財源の配分を行う。

歳入

- 幼児園建設に伴う社会福祉施設整備事業等や保育所建設基金の繰り入れ、地方特例交付金が主な増額の要因です。
- 地方交付税は対前年度予算額5千万円増の15億円、臨時財政対策債対前年度予算額9千万円増の約2億9千万円を計上した。
- 財源確保には大変苦慮している。

歳出

- 幼児園建設関連経費
- 文化的施設建設予定地取得費
- 戸籍電算化経費
- 妊婦健診助成拡大経費
- 羽生田小学校、田上中学校耐震診断業務委託料
- 防災情報システム機器整備経費
- 県中央救急診療所償還金負担金
- 観光振興費補助
- 新潟県地方税徴収機構

等々、歳出予算に占める義務的経費の割合は依然として高く、歳出全般についてこれまで以上に徹底した節減・合理化を図る必要がある。

議員発議による意見書

意見案番号	件名	提出議員	議決結果	意見書提出先
意見案第1号	国籍法改正に関する意見書	中野 和美 野 和輝 児 玉	原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 法務大臣
意見案第2号	北朝鮮のミサイル発射に関する意見書	三吉 一男 野 昭輝 一 健 野 田 玉 塚小吉 野 吉 川	原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 国土交通大臣 防衛大臣 内閣官房長官 国家公安委員長

請願

請願番号	件名	請願者の住所・氏名	審査結果	意見書提出先
請願第1号	県立加茂病院医師の確保と充実を求める請願	加茂市下条618-1 加茂・田上地域の医療を 発展させる会 会長 金谷 國彦	採 択	新潟県知事 新潟県病院局長
請願第2号	アフリカ・ソマリア沖への自衛艦派遣に反対する請願	新潟市中央区西堀通3-799 カメラ206号 新潟県労働組合総連合 憲法を守る新潟県共同センター 代表委員 能登 惣五郎 代表委員 佐藤 一弥	不採 択	
請願第3号	C型肝炎被害者の救済の意見書採択に関する請願	新潟市江南区天野2-1-13 カルテのない薬害C型肝炎の 全員救済を求める新潟の会 代表 佐藤 静子	採 択	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 法務大臣 財務大臣 厚生労働大臣



渡邊正策議員

町長 民間の労働者に認められている、いわゆるストライキ権は、公務員に認められておりません。代償措置として人事院勧告があり、それらを基本に従来から職員組合と協議して給与の額はその都度議会の議決によりまして決定してまいりました。このラスパイレシ指数は数十年の長い間の労使間での信頼と協議の積み重ねによるもので、他町村と比べラスパイレシ指数が高いだけの理由で一方的に減額する事は違法行



川口與志郎議員

### 田上の農業の危機的状況について

問 田上の農業は現在危機的状況になっていると思われませんが、どうでしょうか。  
町長 世界的な食糧危機といわれていますが、それにはいくつもの要因があります。特にその中で地球温暖化の問題があげられます。専門家の指摘によりまして、世界の屋根といわれるヒマラヤの氷河の減少が進んでいるというのです。十年後には氷河がなくなってしまうというのです。その結果、中国・インドの大河の水が減るところがなくなってしまうということなんです。そうなりますと食料が不足し、両大国が大変な食糧危機になります。そのことが世界や日本に多大な影響をもたらします。その

### 真の自立した町づくりを

問 田上町の職員一人当りの人件費とラスパイレシ指数から他町村との人件費を一度見比べ、町民に納得の得られる財政上適正な人件費の確立を諮問する必要があると思いますが町長の考えを伺います。  
町長 町民の納得の得られる内容かという質問も理解できます。また、町の財政健全化を推進する際には、職員組合の協力により給与カットを行った経過もあります。議員の質問の趣旨を職員組合からも理解をいただき、どのような方法が考えられるか協議して参りたいと思っております。今後組合とも協議しながら、町民に納得えられる賃金体系をぜひ確立していきたいと思っております。

◎田上町特別職・職員人件費推移 (単位:千円)

	17年度決算	19年度決算	21年度予算	対17年度
人員数	152	135	129	△ 23
総人件費	1,026,122	978,156	929,091	△ 97,031

職員1人当りの人件費推移

	17年度	19年度	21年度	対17年度
職員数	129	118	113	△16
人件費	7,327	7,690	7,557	230
人件費/H,円	3,738	3,924	3,855	117



▲やすらぎの家

ときに備えて今から田上の農業守っておかなくてはなりません。どうでしょうか。  
町長 当町の認定農業者は54人、集落営農は5組織です。農業従事者は605人、そのうち70歳以上の人は207人で四割です。60歳代の方は176人で約三割です。60歳以上の人が約七割を占めていますので、後継者不足が最大の課題となっています。出来る限りのことを実行に移していますが昨年10月田上町農業担い手協議会が設立されました。経営所得安定対策では一定の成果を挙げてきておりますし、農地・水・環境保全対策も、前進しております。そのほかいろいろなことに取り組んでいるところで

### 飛躍する「新エネルギー」時代に貢献を!

問 地球温暖化対策に田上も本腰を入れるときがきています。温室効果ガスをどう削減するか話し合う政府の中期目標検討委員会での要点は、20年までに温室効果ガスを3割減らす。住宅用太陽光発電を、新築住宅の1千770万戸に設置したいということなんです。これは一番高い目標ですが、何とか実現してほしいものと思います。  
町長 田上でも公共施設をはじめ、住宅用太陽光発電の設置を急ぐ必要があると思っておりますがいかがですか。  
町長 現在、当町では太陽光発電を設置している住宅は十数軒くらいだと思います。公共施設

### 「やすらぎの家」に更なる支援を

問 「やすらぎの家」は平成14年に「よつばの会」160名の会員と町によって設立されました。現在、竹炭加工、創作品、製菓、農園などの事業を行い、障がい者17名、ボランティア37名が参加し、職員2名で運営に当たっています。事業だけではなくイベントも行い、障害者福祉に貢献しております。この「やすらぎの家」についての町長の認識を伺います。  
町長 この会の活動を高く評価しております。特に、深い思い入れがあります。

### 出産一時金支援を町の継続事業に

問 妊婦健康診断費用の助成継続事業に加え、出産一時金の支援を、町の継続事業とする考えと新幼児園建設のPRについて伺います。  
町長 妊婦健康診断費用の助成継続事業に加え、出産一時金の支援を、町の継続事業とする考えと新幼児園建設のPRについて伺います。

◎ラスパイレシ指数の状況(各年4月1日現在) (県統計資料より)

	加茂市	聖籠町	田上町	刈羽村	弥彦村	出雲崎町	阿賀町	湯沢町	川口町	津南町	関川村
平成14年	99.0	97.4	96.1	93.5	93.1	92.4	89.2	91.6	91.7	89.1	92.9
平成19年	96.9	95.4	95.2	92.6	91.2	90.7	89.1	88.8	87.6	87.2	87.1
町村別順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
平均年齢	43.1	43.1	43.1	41.9	42.1	40.0	40.7	44.0	41.5	46.5	40.9
18年給与費	5,885	5,994	5,669	5,673	5,084	5,418	5,271	5,614	5,304	5,652	4,895

給与費は普通会計による [注]給与費は各自治体の協定差があり、単純比較は難しい。

町長 妊婦健康診断費用の国の助成は平成21年度からの2年間です。その後は各自治体での対応となります。正直申し上げて、一旦レベルを上げた子育て支援策の補助がなくなったからといって、直ちににもに戻すと、そうはなかなかいかないと、こう思っています。また、出産一時金についても、国は10月から時限措置という事ですが、その後は、これも各自治体の対応となると思われます。町といたしましては、いづれも子育て支援の二環として必要不可欠な事業と思っておりますので、補助金の期限切れ以降も継続していききたいと現時点では考えているところであります。  
幼児園が平成22年度より開園いたします、町外からも大変注目されている事も聞いておりますので、ぜひ田上町に入園してもらえようように努力して参りたいと思っております。



齋藤 勲議員

**問** 記念事業として護摩堂山に登る人や町の内外の山を大切に思う人たちから浄財を頂戴して、理解ある地権者から譲り頂くために「仮称 護摩堂山保護基金」を策定する考えはありませんか。

**町長** そーめん流しの復活などで50万円補助し、その他は観光協会で協議中です。

**問** あじさいまつり30周年記念の内容と、今までの成果と反省、今後の取り組みをお聞かせ下さい。

### あじさいまつり30周年記念

**町長** 過去の各種のイベントやYOU・遊ランドのカンパ金の集まり方を見ると無理ではないかと思えます。

**問** 護摩堂山の整備を施政方針で述べていますが、その内容を明らかにして下さい。

**町長** 整備費は昨年並みです。今後も委託業者と適切な管理に努めます。



▲満開の桜の下でのラジオ体操



池井 豊議員

**問** 新潟県大観光交流年と一体となったキャンペーンとタイアップした活動とはどんなものですか。

**町長** 新潟県大観光交流年推進協議会が設立されまして、いわゆるプレデスティネーションキャンペーンというところで、当町でも椿寿荘のライトアップやランチサービスを行いました。地元産の果物を活用した湯田上温泉スイーツ計画や「天人」で護摩堂山の城主だと言われる甘糟景継役のパパイヤ鈴木を呼んで講演を計画して誘客につなげてまいりますと考えています。

### 大観光年ではパパイヤ鈴木!

**問** 小河川特に羽生田川の水害対策と護岸等の河川管理・点検の姿勢を質問致します。

**町長** 羽生田川はじめ町内の小河川の維持管理につきましては、10日に1回は定期的にパトロールを実施しておりますので、その際の点検管理をさらに徹底いたしまして、緊急を要するものは即刻対応してまいりたいと考えています。

### 水害対策事業について

### 文化的施設について

**問** 平成21年度に文化的施設用地の買い取りがあります。今後の文化的施設に関するビジョンをお示下さい。

**町長** 平成5年度事業で先行取得したもので、建設の目処は立っていません。今後も財政フレームの中で検討してまいりたいと思っております。



▲最後の竹の友幼稚園入園式

### 12カ年教育とは

**問** 田上町の教育を「幼稚園から中学校までの12カ年教育」とし、田上の子供達は田上で教育するとあるが具体的にどんなものを描いているのでしょうか？

### カードでバイ・田上を可能に

**問** 田上町の購買率を高めるために、カードや住民証などの発行で若干プレミアムがつくように関係者と相談できませんか。

**町長** 町内で購買を高めるのは同感です。カードの発行は関係者と相談する必要があります。

### 勤労者の対策は?

**問** 町としての雇用対策と非常勤職員の処遇改善の考えを明らかにして下さい。また指定管理者の導入で削減される0.5人分の勤務時間を町内の勤労者の実態把握と対策に向けられませんか。

### 小中学校の携帯電話所持について

**町長** 3歳児から幼稚園教育を入れていくということでありまして、この12年間のうちでしっかりした学力につながるように、また友人などもつくりながら、田上町の郷土愛がしっかりと身につく教育を実践していきたいと思っております。

**問** 小中学生の携帯電話の所持・携行に関して町の考えをお示し下さい。

**教育長** 田上町の小・中学校では教育活動の不要物との考えから携帯電話は持ち込み禁止となっております。

### 文化的施設の展望は?

**問** 文化的施設の土地取得で9千300万円予算化していますが、今後の展望を聞かせて下さい。

**町長** 9月に財政フレームを作り、一緒に将来のことを考えます。



関根一義議員

## 町の将来像は

**問** 施政方針における基本姿勢を質したい。合併新法が平成22年3月に期限切れとなる。町の財政基盤・行政基盤をふまえ、町の将来像を町民に示すべきだ。

義的には国・県の責任ではあるが、町としても町民生活の防衛と言う観点から中小企業支援、雇用・生活支援対策に取り組むべきだ。

行政の枠組みをどのように考えているか。

## 教育理念を示すべき

**問** 幼児園開設を一年後にひかえ、幼児教育を含めた町の教育理念を示すべきだ。

また、いじめ問題への不透明感や学校現場と教育委員会の溝も指摘されている。教育行政の改革が必要でないか。

## 生涯にわたる人格形成

**教育長** 「輝くまち、夢ある町づくり」を教育・生涯学習の面から取り組みたい。

生涯にわたる人格形成の基礎として幼児教育が位置づけられる。「田上の子どもは田上で育てる」仕組みは、幼児園をスタートとする十二年教育である。教育基本法が改正され、教育のあるべき姿、めざすべき理念が明らかになった。この意図するところを踏まえ教育委員会改革に取り組む。



**町長** 町独自の「中小企業不況対策緊急特別資金」の融資限度額を引き上げる。また信用保証協会保証料補給制度を拡充する。生活保護申請には状況を充分把握した対応に努める。また町民の勤労実態についてはノウハウを研究し把握に努める。

## 広域行政への主体性

**問** 3月末をもって広域行政圏計画策定要綱が廃止される。新たな「定住自立圏構想」への対応は、広域行政に関する町の主体性が問われる。

県央広域市町村圏協議会をどう展望しているのか。また医療・教育など大きな役割を果たしている、将来の広域

# 一般質問

## 教育問題について

**問** 中小企業と生活支援は深刻化する経済動向のなかで、地域経済と地域住民にその影響が覆いかぶさってきている。経済対策や雇用対策は第一

**問** 前から指摘をしてきましたが、いじめ・不登校・犯罪が多発している昨今の教育界でありますが現在の子供たちと懲戒処分が報道されている教師に欠けているものは何かを伺う。

**教育長** 子供たちも教師も、未完成の部分がある、未完成であるから教育を受け、教員も研修が課せられている。欠点を指摘することは簡単であるが、長所を挙げることはなかなか難しい面がある。人は欠点を指摘されると萎縮し、内向きの発想しか生まれてきません。欠点を指摘するよりは子供たちの長所に向ける、それを伸ばしてやることにより、総合的に欠点の割

合が小さくなっていくと考えております。教師もさまざまな要望、要求に一生懸命頑張っている。しつけから始まり食育、確かな学力をつける教材研究、そして部活動と頑張っています。教育委員会は子供や保護者、教職員の応援団にならねばと考えております。「人はほめられて明日をつくる。」この言葉を座右の銘としております。いつしか我々大人がほめることを忘れてしまっていないでしょうか、

ほめてあげれば、子供は明るい子に育つ。愛してあげれば、子供は人を愛するようになる。認めてあげれば、子供は自分が好きになる。見つめてあげれば、子供は頑張りやになる

これはアメリカのドロシー・ロー・ノルトさんの詩の一節です。この事を大事にして取り組んでいきたいと考えております。



▲羽生田小の新一年生

## 上水道、大沢水系の鐘乳石対策について

**問** かつて議論となった、田上の町に胆石の患者が多いと言われた事実があったが現状はどうか、鐘乳石による被害は温水器、

エコキュート、給湯器、蛇口の被害が多く寄せられているが、町当局は実態をどれだけ把握しているのか、大沢水系の配水地域と戸数をお聞かせ下さい。

**町長** 大沢水系の毎月の検査ではマグネシウム硬度は1リットル当り140ミリグラムで基準内、鐘乳石と胆石の因果関係は無いと云われている。

配水地域は、羽生田東駅前、青海、原ヶ崎の一部、本田上の部、上横場の一部、軒数は町全体の20%程度の900軒、苦情は例年2~3件です。対策会議の設置は考えず、地域整備課で対応していきます。

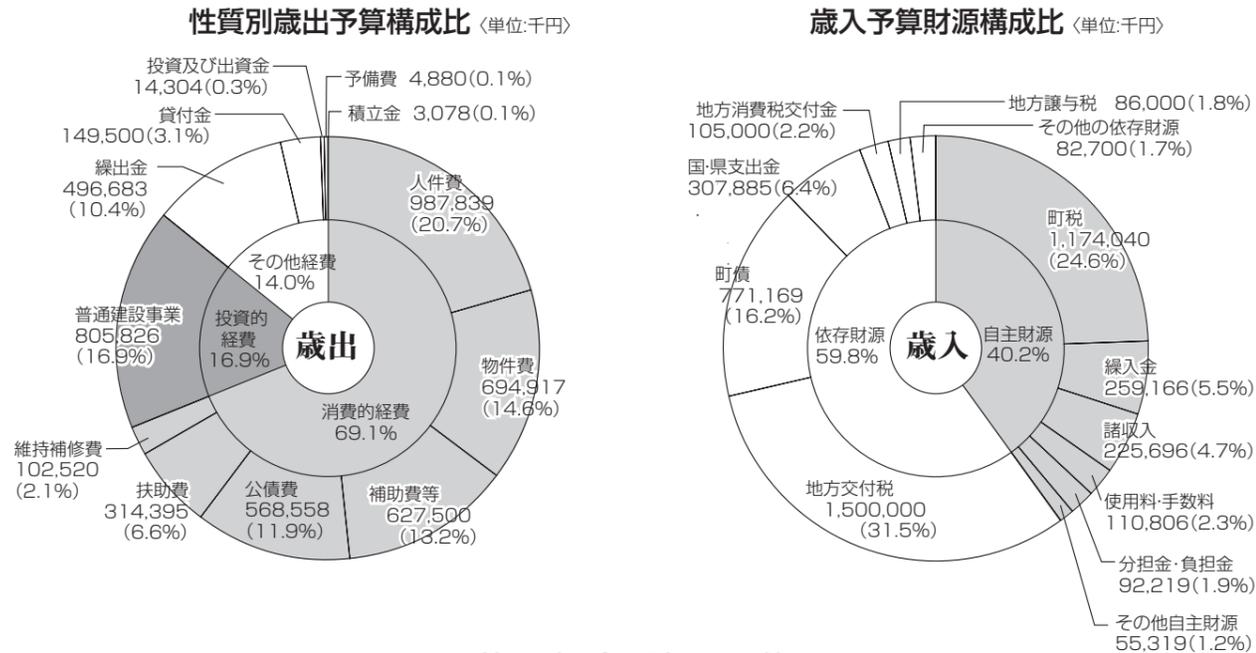


小野澤健吉議員

# 平成21年度各会計当初予算

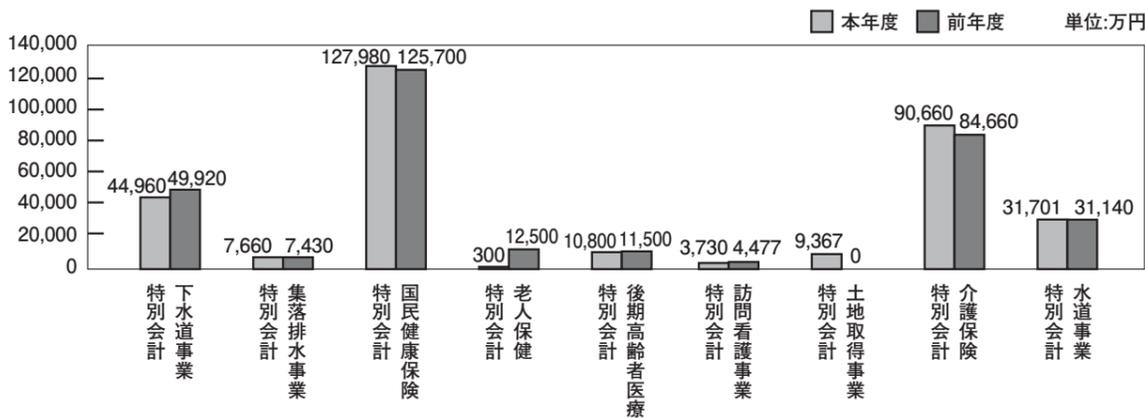
## 一般会計 47億7,000万円

注：構成比は100パーセントに合わせるための端数調整をしています。



### 特別会計予算

区分	本年度	前年度	増減
下水道事業特別会計	4億4,960万円	4億9,920万円	△4,960万円
集落排水事業特別会計	7,660万円	7,430万円	230万円
国民健康保険特別会計	12億7,980万円	12億5,700万円	2,280万円
老人保健特別会計	300万円	1億2,500万円	△1億2,200万円
後期高齢者医療特別会計	1億800万円	1億1,500万円	△700万円
訪問看護事業特別会計	3,730万円	4,477万円	△747万円
土地取得事業特別会計	9,367万円	—	9,367万円
介護保険特別会計	9億660万円	8億4,660万円	6,000万円
水道事業特別会計	3億1,701万円	3億1,140万円	561万円
合計	32億7,158万円	32億7,327万円	△169万円



# 一般質問



中野和美議員

## 少子化対策について

**問** 妊婦健診の助成回数が昨年度から5回になり、今後14回になったのは、大変喜ばしく、国も地方も、妊婦に対する養護の気持ちが高まったと感じております。

次の段階として、精神面での不安解消があります。母親学級・両親学級が2カ月に1回ということでは余りにも数が少なく、1回逃してしまうと4カ月無ということになります。妊娠中から安心して子供を産み育てられる環境を整えることが少子化対策の第一歩と考えます。地元で毎月指導できる体制をつくれませんか。

今現在の保育料で、1人平均の保育料は1万9千90円とい

うことでしたので、近い基準額の区分分のところでは近隣市町村と比較すると、保育料は低額感が有りますが、区分分によっては差が出て、負担が大きいところがあります。

(下表参考)

田上町と加茂市は2人目は半額、3人目は10分の1なのですが、新潟市では2人目は4分の1、3人目は免除となっています。新しい幼児園の保育料決定につき、近隣市町村と比べ参考にさせて頂き、所得によりばらつき額が大きくならないようにお願いしたい。この辺も含みまして、今後の保育料への配慮をお願い致したく、町長の考えをお聞かせ下さい。

**町長** 母親学級の回数を増やして欲しいということですが、保健福祉課のほうでも、今後のことをもう少し検討はさせてもらいます。

平成20年度の保育料軽減率

合計所得額から比較する保育料一覧表 (3歳児比較)

定義	田上町	加茂市	新潟市	新潟市・加茂市の平均	田上町との差額	年間差
所得税額 1,700円未満	11,900	9,920	15,200	12,560	△660	△7,920
3,000円未満	11,900	11,820	15,200	13,510	△1,610	△19,320
8,300円未満	14,600	11,820	15,200	13,510	1,090	13,080
15,000円未満	14,600	14,350	19,500	16,925	△2,325	△27,900
30,000円未満	17,300	19,430	22,900	21,165	△3,865	△46,380
60,000円未満	19,600	25,070	29,500	27,285	△7,685	△92,220
90,000円未満	22,900	26,570	33,000	29,785	△6,885	△86,620
100,000円未満	26,300	26,570	33,000	29,785	△3,485	△41,820
150,000円未満	29,300	27,710	35,000	31,355	△2,055	△24,660
180,000円未満	32,200	28,130	35,300	31,715	△485	△5,820
210,000円未満	35,300	28,570	35,300	31,935	3,365	4,380
240,000円未満	38,000	28,850	35,300	32,075	5,925	71,100
280,500円未満	40,500	28,850	35,300	32,075	8,425	101,100
430,000円未満	40,500	29,810	35,700	32,755	7,745	92,940
530,000円以上	42,900	29,810	35,800	32,805	10,095	121,140

は34.7%となる見込みです。新しい保育園の保育料につきましては、慎重に検討を重ね、幼児園建設調査特別委員会に協議いただき、新しい保育園だからといって高くない様にしたいと思います。

## 「売れる米づくり」の促進について

**問** 施政方針の中で農業団体と連携し、担い手農家、生産組織の育成や安全性、品質向上による売れる米づくりの促進に努めたいとありましたが、どのような取り組み・具体的なプロジェクトがありますか、お聞かせください。

**町長** 農業や化学肥料を5割削減する特別栽培農産物として県の認証を受けた圃場につきましては、10%の転作カウント、またコシヒカリ以外の銘柄米作物者や水田に堆肥を散布した人には、生産目標量の追加配分を行うなど、町として活動支援に努めているところであります。



▲池井委員長

▲渡邊副委員長

当委員会に付託された議案は、田上町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例案、平成21年度の一般会計・特別会計案など15議案でした。

審査は四日間行われ、合計で140件の質疑がかわされました。その中から6件町長見解を求める総括質疑が行われ、活発な予算委員会でした。

審査最終日に討論・採決が行われ、一部の議案に反対意見もありましたが、全議案は賛成多数で可決されました。

審査の内容は、久々の増額予算と新規事業の提案で議論が白熱しました。特に議第2号の条例審査では介護現場での処遇状況や条例の効果などに質疑が集中しました。議第22号の21年度予算一

般会計においては、町の福祉に関する民生費、町の基幹産業である農林水産業費、将来を担う子ども達に関する教育費に質疑が集中しました。

最後に議第31号の水道会計予算に関連して「大沢水系の水質改善と被害調査活動等を緊急に対応すること」を町長に申し入れをしました。

新規事業に着手し増額予算で明るい兆しも感じられるが、依然厳しい財政状況に変わりありません。全町民「丸となった」「いまちづくり」が出来ることを願って委員会の報告とします。

委員長 池井 豊

予算案総括質疑

予算審査特別委員会は審査の最終日、町長に対し6件の総括質疑と、委員会の申入れ1件を行い質疑を終了した。

◎田上町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について

問 条例文に不明確な点があり、介護従事者の処遇改善につながらないのではないかとの疑問があります。国は介護報酬の適正基準的なものを示す事が重要です。

町長 条例文は国の指示で、条例の中味は介護保険料の急激な上昇を抑制する為のもので、報酬改善分は従事者に全額支給されるかは、事業主に委ねるしかないと考えます。条文の疑問な点は、県の町村会会議があるので提案します。

◎町長への申入れ

申入れ 大沢水系の水質改善とその被害調査活動等を緊急に対応する事を申入れします。

町長 結論は大沢水系を止める事は出来なく、硬度をさげる対応で、他水系とブレンドする考えでいきたいと思っています。



◎特別職の職員の給与に関する条例の二部改正について

問 諮問委員会12月5日の答申以降、経済状況は特に年末に至り激変しました。

町長の答申尊重は理解できませんが、町民・事業者への説明フォローは一層必要です。

町長 諮問答申内容は、急激に襲う国内経済不況は十分に検討され、全員一致での答申と聞いています。また特別職報酬改訂は財政再建対策での報酬カット分を元に戻すものであり、町民・事業主の理解は得られると思っています。

◎障がい者自立支援について

問 やすらぎの家と、あじさいの家の運営は、現在役場と社会福祉協議会とに分かれています。技術・職員の支援・待遇面から考えても、将来統一した管理体制が効果的だと思います。

◎教員住宅の活用について

問 田上小学校の教員住宅が幅広く用途を広げ、有効利用できるように検討願います。

町長 各々自立支援内容によって現在の管理体制が整えられたと理解しています。将来の統一は、家族会・よつばの会など、それぞれ特徴ある指導や想いもあるので、関係者と協議する必要があると考えます。

◎教育委員の報酬について

問 教育行政は5名で役務を担っているが報酬は低いと思います。他との関連、また何を基準としているのか、近く引上げ改訂を考えていますか。

町長 報酬は当時南蒲の間で協議していたと認識しています。勤務内容は他市町村と相違があり、単純に比較は出来ませんが、額では相当な開きがあり、今見直しにとりかかっています。

◎薬物依存症リハビリ施設について

問 民間の薬物依存症リハビリ施設を開所しようとしている事への考え方について伺います。

町長 民間薬物厚生施設は、調査によると頭から反対出来ない施設の様です。羽生田地区の施設は周辺に家が接近し地元住民は不安を抱いている事もよく解ります。小学校・中学校の近くで、まさにスクールゾーンの中です。地元の運動に注目し、町として反対であると表明して行きます。

総務 産 経

〈3月9日〉

専決処分

- ◆議第1号 平成20年度田上町一般会計補正予算(第7号)の報告について中
- 第1表 歳入
- 第1表 歳出の内
- 2款 総務費

説明

歳入では子育て応援特別手当事務取扱交付金として72万7千円と定額給付金給付事務費補助金として751万7千円を国より受け入れるもの。

歳出は定額給付金事業に関する事務補助員の賃金、印刷製本費、通信運搬費、電算システム改修委託料、事務機借上料等である。

※承認

条例の一部改正

- ◆議第6号 田上町職員の特務勤務手当に関する条例の一部改正について

説明

野犬等の捕獲作業や動物の死体処理、12月31日から翌年1月3日迄の間の正規の勤務時間外の年末年始勤務手当の特殊部分を削除するもの。

- ◆議第7号 田上町個人情報保護条例の一部改正について

説明

統計法(昭和22年法律第18号)の指定統計の個人情報から統計法(平成19年法律第53号)の基幹統計の個人情報になる事と、第49条第1項第2号、第3号の削除。

- ◆議第8号 田上町統計調査条例の一部改正について

説明

第2条内の文言、指定統計を基幹統計に改めるもの。

※いずれも原案可決

補正予算

- ◆議第15号 平成20年度田上町一般会計補正予算(第8号)議定について中
- 第1表 歳入
- 第1表 歳出の内
- 1款 議会費
- 2款 総務費(1項(会計課所管を除く)、4項)
- 6款 農林水産業費
- 7款 商工費
- 8款 土木費
- 9款 消防費
- 11款 公債費
- 第3表 繰越明許費(2款、7款)

説明

実績及び確定による計数補正。定額給付金対象者は18歳以下と65歳以上が5千543人、一般が7千678人、外国人58人で合計1万3千279人、金額は2億370万8千円である。

湯つ多里館の空調機を4台交換、ユニットポンプ修繕、浴槽縁石改修工事、清掃管理委託料等の予算措置。商工業の不況

対策として信用保証協会保証料に不足が見込まれる為の措置。不用額の整理。

- ◆議第16号 同年度田上町下水道事業特別会計補正予算(第4号)議定について

説明

不用額の整理。

※いずれも原案可決



▲今年も盛り上がった成人式

社会 文教

〈3月10日〉

専決処分

- ◆議第1号 平成20年度田上町一般会計補正予算(第7号)報告について中
- 第1表 歳出の内
- 3款 民生費

子育て応援特別手当交付金事業のもので緊急措置で支給に要する時間外手当等のもの。

※承認

条例の一部改正

- ◆議第10号 田上町国民健康保険条例の一部改正について

介護納付金課税額の改正で基礎課税額を10万円とするもの。

- ◆議第11号 田上町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
- 県の広域連合に規定されているものであり市・町・村でも改正の必要があるもの。

- ◆議第12号 田上町介護保険条例の一部改正について

平成21年度から23年度までに改め、年度毎の額も改める条例である。対象者3千349名。

- ◆議第13号 田上町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正について

里親の定義、養子縁組の関係について改めたもの。

- ◆議第14号 田上町宮野球場条例の一部改正について

定められている原ヶ崎野球場が幼児園建設用地となるためこの項を削るもの。

※いずれも原案可決

補正予算

- ◆議第15号 平成20年度田上町一般会計補正予算(第8号)議定について中
- 第1表 歳出の内
- 2款 総務費(1項(会計課の所管)、3項)
- 3款 民生費
- 4款 衛生費

10款 教育費

- 第2表 継続費補正
- 第3表 繰越明許費(3款、10款)

公金手数料の減、住民基本台帳費の増、内科・歯科医の報償・学童保育の減、継続費は羽生田小・田上中の耐震診断の補強設計費、繰越明許費は教育施設整備事業費等が主なもの。

- ◆議第18号 同年度田上町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)議定について

総額から5千851万円を減額するもの。

- ◆議第19号 同年度田上町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)議定について

各課目に増減があり総額から46万4千円を減額するもの。

- ◆議第20号 同年度田上町訪問看護事業特別会計補正予算(第4号)議定について

総額から231万円を減額するもの利用者の減・賃金の減。

- ◆議第21号 同年度田上町介護保険特別会計補正予算(第3号)議定について

歳入・歳出の増減により総額から447万2千円を減額するもの利用者の減等である。

※いずれも原案可決



▲保育所修了式

**常任委員会のうごき**  
所管事務調査

**総務産経**

期日 平成21年2月25日

**地域整備課**

● 除雪状況について  
 ● 平成20年度工事の発注状況  
 除雪実施基準は車道10cm、歩道20cmを目処に車道用18台で早朝除雪2回、日中除雪2回、歩道用除雪1台で日中3回実施  
 道路維持は13本中14本発注済  
 道路改良は6本中6本発注済  
 河川改良は8本中9本発注済  
 上下水道は18本中26本発注済  
 事故、災害等に対応する為に予算時と発注の数に誤差が生じます。



**産業振興課**

● 生産調整について  
 ● 湯つ多里館の利用状況  
 平成20年度は作付目標面積に対し34.557haの作付超過です。平成21年度の転作率は35.6%です。農業所得問題が、水田の高稼働率への対応と転作問題を複雑にし、打開策に苦慮している。

湯つ多里館の利用数は平日で400人前後、休日では800人前後で推移している。5月と9月の休日は900人を越えている。平日は300人台が6ヶ月程あり、利用率の向上が期待されるのである。

委員長 泉田壽一

**新潟県後期高齢者医療広域連合**

**2月定例会報告**

期日 平成21年2月28日  
 場所 新潟県自治会館

条例改正が2件、一般会計補正予算が2件、平成21年度広域連合の一般会計予算、同年度広域連合医療特別会計予算と専決処分の特別職の職員等の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正と高齢者医療に関する条例の一部改正、合計8議案はいずれも可決・承認。

尚、市町村別の被保険者数、保険料普通徴収者数、滞納者数等が示されたが月毎に滞納者が増加している実態がある。

滞納者への資格証の判断は厳格に行うことの請願は採決の結果不採択と決定した。

組合議員 吉田昭一

**加茂市・田上町消防衛生組合**

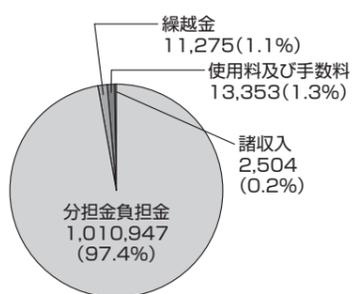
期日／平成20年12月24日  
 場所／加茂市役所

◎平成19年度加茂市・田上町消防衛生組合一般会計決算を認定しました。

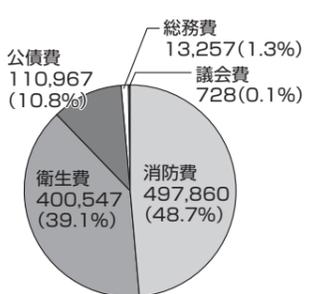
歳入 10億3千807万9千円  
 歳出 10億2千335万9千円  
 収支残額 1千472万円

**一部事務組合議会報告**

**歳入決算** (単位:千円)



**歳出決算**



**三条地域水道用水供給企業団**

期日／平成21年2月25日  
 場所／三条地域企業団事務所

◎平成21年度予算を議決した。

平成21年度給水料金

区分	予定水量 <sup>m</sup>		年間給水料金(税込)(円)
	1日平均水量	年間水量	
田上町	基本料金	1,375	42,684,468
	81円/ <sup>m</sup>	501,875	
	使用料金	2,500	14,371,875
	15円/ <sup>m</sup>	912,500	
合計			57,056,343
三条市・加茂市・田上町 合計	10,329,500		1,107,025,000

**三条・燕・西蒲・南蒲広域養護老人ホーム施設組合**

期日／平成21年2月18日  
 場所／三条市役所

◎平成21年度歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億4千15万5千円と定めた。

平成21年度田上町分組合費分担金 単位:千円

区分	人口(人)		施設運営費分
	人口(人)	13,243	
施設運営費分	入所者(人)	4	
	均等割20%	1,163	
	入所者割30%	419	
	人口割50%	715	
	計	2,297	

**新潟県中越福祉事務組合**

期日／平成21年2月5日  
 場所／見附市まごころ学園

◎平成21年度歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億3千860万円と定めた。

平成21年度田上町分組合費分担金 単位:千円

区分	人口(人)		経常費割
	人口(人)	13,363	
経常費割	利用者数(人)	4	
	均等割	2,000	
	人口割 55/100	1,977	
	利用者割 45/100	1,717	
	計	5,694	

組合議員 熊倉良平 齋藤 勲  
 関根一義 渡邊正策

企業団議員 小野澤健吉 児玉輝男  
 池井 豊

組合議員 中野 和美

組合議員 川口與志郎

# 議員の活動あれこれ

今回は議員の広報対策特別委員会の活動をご紹介します。「議会だより」は市町村によって異なりますが、田上町では議会事務局と共に議員が発行・編集の作業を行っています。「議会だより」は町の広報「きずな」と混同されがちですが、詳細に議会で取り上げたことを報告しています。年4回の定例会毎に編集会議を重ね、編集方針を決め、記事・写真を集め割付・校正をしています。カメラ片手に町の施設や行事に出掛ける機会が多いので、地域の課題なども知るよいきっかけにもなっています。3・4月は卒・入学式や各種総会等がたくさんあります。参加する中で情報交換や現場の視察にもなるので重要な仕事です。

## 広報づくりの課題

議会で審議された事を決められた枠内に収めることに大変苦労致しました。

一般質問では、口頭で30分程から1時間に答弁された文章を800〜1千文字に凝縮して掲載。補正予算や予算案にしても多くのやりとりが有りますが、紙面上は項目しか載せられないというもどかしさ。行政や議会で使用される専門用語、予算の流れの決まり事などは民間の経理運営とはかなり違うものがあります。

2年間、広報委員を担当してきました、大変勉強になりました。分かりやすい広報づくりは永遠の課題かも知れません。

(中野 記)



▲編集会議の様子

## 写真を撮るのも大変

人物に脚光をあびせて、いい表情や決定的瞬間を狙うのですが、手ぶれ・ピンボケ・障害物などでなかなかいい写真は撮れません。特に表紙に使う写真はカラーで大きいので日差しの加減や逆光で一番難しい作業です。今度、広報委員会では委員の腕章を作成し、活動し

ていきますので、町民の皆様のご協力をお願いします。

(池井 記)



▲校正原稿

## 注目されています

昨年他県の議会から広報委員会の視察を受けました。編集方針や編集方法など聴かれました。全国的に見ても注目される「議会だより」だと自負しています。今後更に分かりやすい広報づくりに努めてまいります。



▲山形県河北町議会

## 編集後記

議員の任期は4年、その中で2年過ぎたところで所属常任委員会などの人事が一新されます。新人議員も任期一巡を終え、もはや新人だからという甘えが許されない状況になります。我々議会は「言論の府」言葉の力で執行を納得させ、行政の修正や改善を求めていきます。日々、弁論力を磨くと共に、現場を足で廻る体力と行動力も鍛えていかなければなりません。

平成21年度予算は久々に増額予算であります。幼児園の建設もはじまります。一息ついた感もある、財政再建ですが、経済不況の中、しっかりとした予算執行を確認して行かなければなりません。

(池井 記)

委員長 池井 豊  
副委員長 渡邊 正策  
委員 吉田 昭一  
委員 泉田 壽一  
委員 川口與志郎  
委員 中野 和美

## お知らせ

6月定例会初日の予定  
6月22日(月)